

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-112987

(43)Date of publication of application : 07.05.1993

(51)Int.Cl.

E04B 1/348

(21)Application number : 03-333817

(71)Applicant : TABAI ESPEC CORP
FUDO CONSTR CO LTD

(22)Date of filing : 18.10.1991

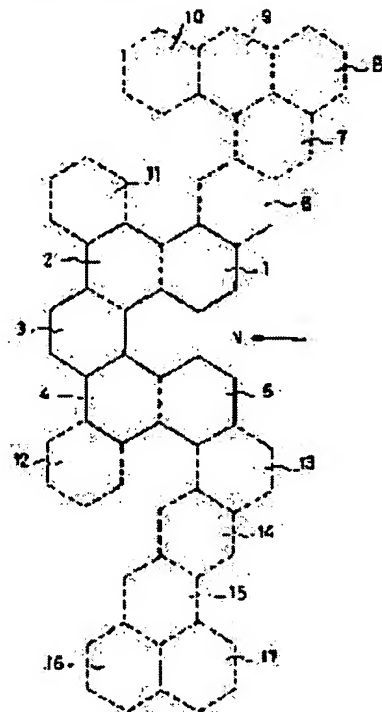
(72)Inventor : FUTATSUKA MITSUYOSHI
SOGO ISAO

(54) CONNECTED STRUCTURE OF REGULAR HEXAGONAL BUILDING UNIT

(57)Abstract:

PURPOSE: To effectively utilize a construction lot as well as raise the safety of a connected structure by a method in which a regular hexagonal(planar view) unit building is constructed in such a way as to enable at least three of the six side walls to be used as windows to improve lighting and ventilating functions.

CONSTITUTION: In connecting regular hexagonal(planar view) unit buildings 1-17 having six side walls, the three side walls are used connecting walls for the unit buildings 2, 4, 7, 9, and 15, and one side wall is also used as connecting wall for the unit buildings 10, 11, and 12. For the unit buildings 2, 4, 9, and 15, the three side walls are used as window sides, for the unit buildings 1, 3, 5, 6, 8, 13, 14, 16, and 17, the four side walls are used as window sides. Also, for the unit buildings 10, 11, and 12, the five side walls are used as window sides. More than half of the side walls can thus be utilized for lighting and the construction lot can also be effectively utilized.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 12.05.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 28.11.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection] 2000-21149

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] 27.12.2000

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-112987

(43)公開日 平成5年(1993)5月7日

(51)Int.Cl.⁵
E 0 4 B 1/348

識別記号 庁内整理番号
C 7121-2E

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

(21)出願番号 特願平3-333817

(22)出願日 平成3年(1991)10月18日

(71)出願人 000108797

タバイエスベック株式会社

大阪府大阪市北区天神橋3丁目5番6号

(71)出願人 000236610

不動建設株式会社

大阪府大阪市中央区平野町四丁目2番16号

(72)発明者 二塚 光善

兵庫県西宮市高須1-1-14-815

(72)発明者 十河 績

大阪府大阪市中央区平野町四丁目2番16号

不動建設株式会社内

(74)代理人 弁理士 柴谷 廣司

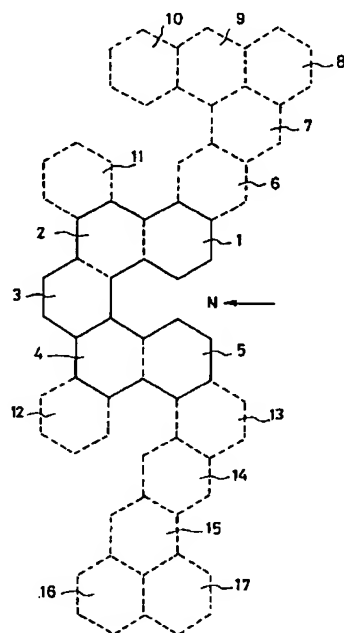
(54)【発明の名称】 正六角形単位建物の連設構造物

(57)【要約】

【目的】特に採光面で有利な正六角形単位建物の連設構造物の提供。

【構成】正六角形単位建物を、その6つの側壁面の内、少なくとも3つの側壁面は接続部としないで窓面として利用できるようにして連設する。

【効果】採光面だけでなく通風面でも有利。単位建物の連設方向の自由度があり、敷地の有効利用が可能。全体的な一体感があり、安定性が大。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 平面形状が正六角形の単位建物を、各単位建物の 6 つの側壁面の内、少なくとも 3 つの側壁面は単位建物の接続部としないで窓面として利用できるようにして、連設して成ることを特徴とする正六角形単位建物の連設構造物。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、複数の平面形状が正六角形の単位建物から成る構造物に関するものである。

【0002】

【発明の背景】従来の工場等の建築物は平面形状が四角形のものが主流であるが、平面形状を正六角形にすると、建築面積を同じとして、側壁の総面積が比較的小さくて壁面積を節約できる、連設する場合に採光のための窓を多くとることができる、構造物としての安定性がよい、等の利点がある。

【発明の目的】

【0003】本発明の目的は、前述の利点を生かすようにして平面形状が正六角形の単位建物を連設して成る構造物を提供することにある。

【発明の構成】

【0004】本発明の構造物の構成上の特徴は、平面形状が正六角形の単位建物を、各単位建物の 6 つの側壁面の内、少なくとも 3 つの側壁面は単位建物の接続部としないで窓面として利用できるようにして、連設して成る点にある。

【実施例の説明】

【0005】本発明の実施例を示す図 1 において、1～17 は平面形状が正六角形の単位建物を示しており、単位建物 1～5 は新築時から連設されているもの、単位建物 6～17 は増築により連設される予定のものである。

【0006】既設の単位建物 1～5 において、両端の単位建物 1、5 では 6 つの側壁面の内の 1 つが接続部として使われ、中間の単位建物 2～4 では 6 つの側壁面の内

の 2 つが接続部として使われているが、単位建物 6、11、12、13 の増築により単位建物 3 を除く他の 4 つの単位建物 1、2、4、5 ではさらに 1 つの側壁部が接続部として使われることになっている。

【0007】そして、単位建物 1～17 から成る建築物が完成した段階で、単位建物 2、4、7、8、9、15、16、17 では 6 つの側壁面の内の 3 つが、単位建物 1、3、5、6、13、14 では 6 つの側壁面の内の 2 つが、単位建物 10、11、12 では 6 つの側壁面の内の 1 つが、それぞれ接続部として使われ、単位建物 2、4、7、8、9、15、16、17 では 6 つの側壁面の内の 3 つが、単位建物 1、3、5、6、13、14 では 6 つの側壁面の内の 4 つが、単位建物 10、11、12 では 6 つの側壁面の内の 5 つが、それぞれ窓面として利用できるようになっている。

【0008】なお、単位建物 1～17 の平面形状が正六角形であることにより、1 つの単位建物においてその 3 対の平行側壁面の内の 1 対が南北方向に直角になっていると、その 6 つの側壁面の内の 1 つを接続部として連設される単位建物では当然に同様になるので、結局、連設された全部の単位建物において 3 対の平行側壁面の内の 1 対が南北方向に直交する状態になる。

【0009】

【発明の効果】本発明の構造物は、以上のようなものであるから、単位建物の 6 つの側壁面の内の少なくとも 3 つ、すなわち、半分を採光のために利用することができ、採光面で有利であるという効果の外、次のような諸効果が期待できる。単位建物の連設方向の自由度があり、敷地の有効利用が可能である。全体的な一体感があり、安定性が大である。採光面だけでなく通風面でも有利である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施例の平面図である。

【符号の説明】

1～17：単位建物。

【図1】

